固定資産課税台帳（名寄帳）閲覧申請書

年　　月　　日

（宛先）焼 津 市 長　　**太枠内をご記入ください**

申請者 （窓口に来た人）	住所	
	フリガナ	
	氏名	
	電話番号	

申請者名が納入通知者兼領収書の氏名・法人名になります。

☐　氏名・法人名の変更を希望する。（希望する場合は、下記にご記入ください。）

フリガナ	
氏名・法人名	

1. 申請する所有者・納税義務者

住所・所在地		※法人名義を申請の場合は要代表印（角印は不可） ㊞
フリガナ		
氏名・法人名		
住所・所在地		※上記と同じ ㊞
フリガナ		
氏名・法人名		

申請者区分	申請者の本人確認書類以外に必要な書類等
☐本人	なし
☐同一世帯の親族（続柄　　）	焼津市外在住の方は委任状
☐相続人(続柄　　)	所有者の死亡と相続人であることが分かる戸籍謄本等
☐相続人の代理人	相続人からの委任状、所有者の死亡と委任者が相続人であることの分かる戸籍謄本等
☐法人※申請する所有者が法人の場合	代表者印を押印した申請書
☐代理人	委任状（委任者が法人の場合は、必要に応じて従業員社員証等）
☐納税管理人	なし
☐成年後見人	成年後見人であることを確認できる書類（登記事項証明書など）
☐保佐人・補助人	保佐人・補助人であることを確認できる書類（委任事項に財産の管理などがある場合に限ります。）
☐相続財産管理人	相続財産管理人選任の審判書の謄本
☐破産管財人	裁判所等による破産管財人資格証明書等
☐借地借家人	契約書など権利関係および対象の筆・棟が明確にわかるもの
☐その他（　　）	権限がわかる書類

2. 閲覧・交付の別	3. 支払方法
☐　閲覧（1件150円） ☐　交付（1件300円）	☐　現金払い ☐　QRコード決済 ※領収書の発行ができません。

※必要書類が足りない場合は、発行できません。

本人確認書類には、運転免許証などのように官公署が発行した顔写真付きの身分証明書1点の提示でよいものと、健康保険証などのように2点以上の提示が必要なものの2種類があります。具体的には次のとおりです。

1点で可	運転免許証・運転経歴証明書・個人番号カード・パスポート(住所記載有）・住基カード(写真付)・在留カード・特別永住者証明書・その他官公庁発行写真付のもの
要2点	診察券・保険証・パスポート（住所記載無）・住基カード(写真無)・基礎年金番号通知書または年金手帳・司法書士会員証・行政書士会員証・預金通帳・他

※審査により発行できない場合もありますので、ご了承ください。

委任状（名寄帳・無資産証明書等）

年　　月　　日

（あて先）焼津市長

◆委任者（依頼する方）

※法人の場合は、氏名及び住所を名称及び所在地とそれぞれ読み替え、法人の代表者印を押印してください。

住所　　（平日連絡先）

氏名　　（生年月日）

※以下は委任者が相続人の場合のみ記載

所有者（被相続人）氏名　　住所

被相続人との続柄（　　）

私は、下記の者を代理人として定め、下記の事項について委任します。

◆受任者（窓口に来る方）

住所

氏名

◆委任する事項

☐ 名寄帳の取得の申請および受領　（　　年度　　通　）

☐ 無資産証明書取得の申請および受領　（　　年度　　通　）

☐ その他　（　　）

≪留意事項≫

・委任者本人が自署してください。

・委任者が所有者の相続人である場合は、所有者の方の死亡がわかる書類（除籍や死亡届の写し）及び所有者と委任者の相続関係のわかるもの（戸籍謄本等）を持参してください。

・窓口に来た人が受任者本人であることを確認できる本人確認書類をご持参ください。

・受任者が法人又は資格職の場合、申請書の申請者欄に法人の代表者印又は職印の押印、及び来庁者の社員証、補助者証等が必要になります。（受任した法人からの代理人選任届でも可）

・その他の委任する事項には、具体的に委任する事項を書いてください。

・審査により発行できない場合がありますので、ご了承ください。

代筆委任状（名寄帳・無資産証明書等）

年　　月　　日

（あて先）焼津市長

◆委任者（依頼する方）

住所　　（平日連絡先）

氏名　　拇印　　（生年月日）

【代筆の理由】

【当該証明書等が必要な理由】

【代筆者の氏名・続柄】

【代筆者の住所】

※以下は委任者が相続人の場合のみ記載

所有者（被相続人）氏名　　住所

被相続人との続柄（　　）

私は、下記の者を代理人として定め、下記の事項について委任します。

◆受任者（窓口に来る方）

住所

氏名

◆委任する事項

☐ 名寄帳の取得の申請および受領　（　　年度　　通　）

☐ 無資産証明書取得の申請および受領　（　　年度　　通　）

☐ その他　（　　）

≪留意事項≫

・委任者ご本人が意思表示はできるものの、ケガ等により自筆が困難で、委任状を代筆する場合にこの様式をご利用ください。（認知症等により本人が意思表示できない場合、代筆委任状は認められません。）

・受任者（窓口に来る方）と代筆者は別の方にしてください。

・その他の委任する事項には、具体的に委任する事項を書いてください。

・審査により発行できない場合もありますので、ご了承ください。